



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月30日

上場会社名 株式会社 Jストリーム 上場取引所 東
 コード番号 4308 URL http://www.stream.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石松 俊雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 保住 博史 TEL 03-5765-7744
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月5日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,346	11.9	175	191.5	177	137.0	161	100.3
26年3月期第2四半期	2,095	△17.6	60	△58.8	74	△58.1	80	△35.6

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 171百万円 (90.2%) 26年3月期第2四半期 90百万円 (△33.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	13.92	—
26年3月期第2四半期	6.95	—

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	3,699	3,130	79.3	252.03
26年3月期	3,531	2,958	78.4	238.14

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 2,931百万円 26年3月期 2,770百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	3.2	260	△7.2	280	△13.8	230	△35.1	19.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	14,028,700株	26年3月期	14,028,700株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	2,395,400株	26年3月期	2,395,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	11,633,300株	26年3月期2Q	11,633,300株

（注）当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 2 四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、消費税率の引き上げの反動や、個人消費の伸び悩みなどにより不透明な状況が続きました。インターネット業界においては、スマートフォン関連市場が引き続き拡大し、各種のウェアラブル端末も発売されました。ビッグデータを活用して様々な手法で行われるプロモーション、広告の市場には引き続き成長が期待されています。こうした環境下、当社グループでは、サービスメニューの強化を進めつつ、ライブ配信、スマートフォン向け配信関連等の堅調な需要があるサービスの販売に注力いたしました。

販売面においては、医薬系の業界を中心とした情報提供のためのライブ配信や関連したコンテンツ制作等の案件が堅調に推移したことや、有料動画配信のスマートフォン展開等に際しての各種開発や運用業務の継続受注が得られたことなどが売上増加要因となりました。経費面では、期初の採用等による経費の増加がありましたが、売上増やサービス構成の変化に原価率の改善から全体での利益率改善に結びつきました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の業績は、連結売上高2,346百万円(前年同期比11.9%増)、連結営業利益175百万円(前年同期比191.5%増)、連結経常利益177百万円(前年同期比137.0%増)、連結四半期純利益は161百万円(前年同期比100.3%増)となりました。

セグメントの売上は次のとおりであります。

(配信事業)

配信事業は、当社グループが保有する配信インフラ、ネットワーク、ソフトウェア資産を顧客に提供し、利用料を得る事業です。PC、携帯電話、タブレット型端末、スマートフォン等の各種端末を対象とするライブ配信及びオンデマンドストリーミング、ダウンロードサービスや、配信に伴って利用される付随する各種アプリケーションの提供等が含まれます。

配信事業においては、企業の情報提供に関連するライブ配信需要の取り込みや、「J-Stream Equipmedia」を中心とした各種オンデマンド配信案件への対応を中心に受注拡大を図りました。当第 2 四半期連結累計期間においては、企業の新商品説明会や講演会等の情報提供に関連するライブ配信が堅調に推移いたしました。アプリケーション関連売上はサービス単価の下落等から減少いたしました。ネットワーク系の好調な売上がこれを補い、前年同期を上回る結果となりました。当事業の売上高は1,259百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

(制作・システム開発事業)

制作・システム開発事業は、ウェブサイトやシステム、コンテンツ等の制作・開発を顧客から受託し、成果物を提供する事業です。配信する映像等コンテンツの制作や、コンテンツを視聴する受け皿となるウェブサイトの制作、顧客が一般消費者向けに展開するコンテンツ配信ビジネスや情報提供サイトのシステム開発等が含まれます。

当第 2 四半期連結累計期間においては、医薬系業界の企業のオンライン展示会等、各種の情報提供に関連するウェブ制作受注が伸長したほか、メディアによるコンテンツ配信ビジネスに絡むシステム運用においても大型の継続受注がありました。これらの結果、当事業の売上高は1,081百万円(前年同期比9.3%増)となりました。

(その他)

その他の売上には案件の進行に伴い随時発生する、上記 2 事業にあてはまらない売上が含まれます。当第 2 四半期連結累計期間におけるその他の売上高は 4 百万円(前年同期比30.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

【資産、負債及び純資産の状況】

(資産)

当第 2 四半期連結会計期間末における流動資産は2,984百万円となり、前連結会計年度末に比べ174百万円増加いたしました。これは主に資金の増加によるものであります。固定資産は714百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少いたしました。

この結果、総資産は、3,699百万円となり、前連結会計年度末に比べ167百万円増加いたしました。

(負債)

当第 2 四半期連結会計期間末における流動負債は454百万円となり、前連結会計年度末に比べ 5 百万円減少いたしました。これは主に未払金の減少などによるものであります。固定負債は114百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債の増加などによるものであります。

この結果、負債合計は、568百万円となり、前連結会計年度末に比べ 3 百万円減少いたしました。

(純資産)

当第 2 四半期連結会計期間末における純資産合計は3,130百万円となり、前連結会計年度末に比べ171百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益161百万円の計上によるものであります。

【キャッシュ・フローの状況】

当第 2 四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第 2 四半期連結累計期間に比べ521百万円増加し、2,083百万円となりました。

当第 2 四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益176百万円の計上、売上債権の減少106百万円、未払金の減少89百万円などがありました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローは330百万円（前年同期比70.5%増）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による資金の減少75百万円などにより、72百万円の支出（前年同期比47.5%増）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、25百万円の支出（前年同期比2.7%減）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年 4 月 30 日に公表いたしました連結業績予想から修正はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成26年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	901,495	1,083,298
受取手形及び売掛金	811,593	705,148
仕掛品	20,099	40,659
預け金	950,000	1,000,000
その他	126,860	155,795
貸倒引当金	△392	△343
流動資産合計	2,809,656	2,984,558
固定資産		
有形固定資産	245,765	229,715
無形固定資産		
ソフトウェア	342,164	358,037
その他	12,951	11,654
無形固定資産合計	355,116	369,692
投資その他の資産		
投資有価証券	31,150	24,459
その他	94,662	95,507
貸倒引当金	△4,714	△4,714
投資その他の資産合計	121,098	115,251
固定資産合計	721,979	714,659
資産合計	3,531,636	3,699,218
負債の部		
流動負債		
未払金	279,868	193,389
未払法人税等	24,529	24,871
賞与引当金	25,343	26,010
その他	129,514	209,921
流動負債合計	459,255	454,192
固定負債		
退職給付に係る負債	17,697	18,475
資産除去債務	16,710	16,886
その他	79,224	79,335
固定負債合計	113,632	114,697
負債合計	572,888	568,890

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成26年 9 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,182,379	2,182,379
資本剰余金	626,241	626,241
利益剰余金	419,737	581,644
自己株式	△459,182	△459,182
株主資本合計	2,769,175	2,931,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,176	892
その他の包括利益累計額合計	1,176	892
少数株主持分	188,395	198,353
純資産合計	2,958,748	3,130,327
負債純資産合計	3,531,636	3,699,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日)
売上高	2,095,976	2,346,124
売上原価	1,265,179	1,372,640
売上総利益	830,796	973,484
販売費及び一般管理費	770,714	798,347
営業利益	60,081	175,136
営業外収益		
受取利息	3,301	4,623
負ののれん償却額	13,198	—
その他	1,631	1,810
営業外収益合計	18,131	6,433
営業外費用		
支払利息	1,023	903
組合分配損失	1,756	3,115
その他	667	391
営業外費用合計	3,447	4,409
経常利益	74,766	177,160
特別利益		
投資有価証券売却益	30,770	—
特別利益合計	30,770	—
特別損失		
固定資産除却損	806	593
特別損失合計	806	593
税金等調整前四半期純利益	104,730	176,566
法人税、住民税及び事業税	6,387	17,726
法人税等調整額	9,596	△13,024
法人税等合計	15,984	4,701
少数株主損益調整前四半期純利益	88,746	171,864
少数株主利益	7,933	9,958
四半期純利益	80,813	161,906

(四半期連結包括利益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	88,746	171,864
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,451	△284
その他の包括利益合計	1,451	△284
四半期包括利益	90,198	171,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	82,264	161,621
少数株主に係る四半期包括利益	7,933	9,958

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	104,730	176,566
減価償却費	96,784	97,874
のれん償却額	6,535	—
負ののれん償却額	△13,198	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,810	666
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	725	△48
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	690	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	777
有形及び無形固定資産除却損	806	593
受取利息及び受取配当金	△3,301	△4,635
支払利息	1,023	903
組合分配損益 (△は益)	1,756	3,115
投資有価証券売却損益 (△は益)	△30,770	—
売上債権の増減額 (△は増加)	70,931	106,445
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△24,608	△20,796
その他の資産の増減額 (△は増加)	30,030	△14,804
仕入債務の増減額 (△は減少)	△441	—
未払金の増減額 (△は減少)	△26,942	△89,352
その他の負債の増減額 (△は減少)	△17,202	86,412
その他	254	364
小計	201,613	344,080
利息及び配当金の受取額	3,329	4,635
利息の支払額	△1,021	△901
法人税等の支払額	△10,241	△17,504
営業活動によるキャッシュ・フロー	193,680	330,311
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,473	△5,214
無形固定資産の取得による支出	△77,144	△70,527
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	35,926	—
敷金及び保証金の回収による収入	5,082	—
投資事業組合からの分配による収入	2,353	3,096
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,255	△72,644
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△26,567	△25,862
財務活動によるキャッシュ・フロー	△26,567	△25,862
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	117,857	231,803
現金及び現金同等物の期首残高	1,443,962	1,851,495
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,561,820	2,083,298

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	配信	制作・ システム 開発	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,098,988	990,122	2,089,111	6,864	2,095,976	—	2,095,976
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	32,880	9,672	42,552	15	42,567	△42,567	—
計	1,131,869	999,794	2,131,664	6,879	2,138,543	△42,567	2,095,976
セグメント利益	272,475	70,856	343,332	4,163	347,496	△287,414	60,081

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、案件受注に伴い発生するドメインの手配代行、機器販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△287,414千円は配賦不能営業費用となります。主なものは、総務・経理部門等の管理部門に係る費用及び研究開発費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	配信	制作・ システム 開発	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,259,555	1,081,818	2,341,373	4,750	2,346,124	—	2,346,124
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	21,582	6,672	28,254	692	28,947	△28,947	—
計	1,281,137	1,088,490	2,369,628	5,443	2,375,071	△28,947	2,346,124
セグメント利益	375,901	97,813	473,714	3,064	476,779	△301,642	175,136

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、案件受注に伴い発生するドメインの手配代行、機器販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△301,642千円は配賦不能営業費用となります。主なものは、総務・経理部門等の管理部門に係る費用及び研究開発費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。